

VISION BOOK



- 01 目次
- 02 03 KBC の歩み
- 04 05 ビジョン 2023 / テーマソング
- 06 5年計画
- 07 教会組織図
- 08 09 開拓 おのチャペル / はりまチャペル
- 10 11 宣教 NEWS
- 12 エンカウンター
- 13 リビングライフ 聖書通読
- 14 15 月間テーマと集会目的 / 奉仕者リスト
- 16 17 年間計画
- 18 予算 2023
- 19 決算報告 2022
- 20 教会の祝福 行事報告 2022
- 21 祝福プロジェクト





駐車場の確保と共同住宅への前進のため、一九九八年二月、入り口南側の土地三三四坪を借りました。

一九九一年に与えられたビジョン一〇〇〇坪を三四坪越えた土地を教会が使えるようになりました。主が与えて下さった約束だけを見て従順に従ったとき、最高のものをゆだねて下さいました。二〇〇〇年、ワイングのために約二〇〇坪の土地を購入、駐車場のため約三〇〇坪の土地を借りました。この地を見たときに思い描くように導かれた光景を現実に見ることができました。二〇〇五年、東側六三九坪を購入。献金と教会債で一億六千四七万円あり、全ての必要が満たされました。二〇〇八年九月、子どもたちが礼拝するためのチャペル棟、教室職員室としてのKBCI棟、宿泊施設としてのワイングII、スタッフが働くオフィス棟が完成しました。

二　　〇一五年、三回の礼拝で四〇〇人を越えました。新会堂のために準備を始めました。二〇一六年十月、認定こども園ちいしば保育園の園舎が完成し十月開園しました。二〇一八年四月、新会堂のために捧げました。献金「七千四二五万六千八五七円」教会債「一億三千八九三万円」合計「一億三百十八万六千八五七円」があり新会堂建設に向けて大きく前進しました。二〇一九年一〇月、会堂南、三六六坪を購入造成し駐車場が広がりました。

二〇二一年〇円」新会堂建築工事、さらに周辺整備が必要が与えられました。三月十二日オフィス棟南側土地七〇四坪の売買契約をしました。造成し、駐車場グラウンドとして使用できるようになりました。二〇一四年三月LISKの小規模多機能型施設WITHが完成し働きが拡大しました。

二〇一〇年、青垣町にキャンプ場を購入しました。キャンプ場を使いやすくするために整備しました。マウンテン青垣と名付け毎月KBCIが青垣で授業を行い、各ゾーンがキャンプや交わりのために使用しています。また震災で被害を受けた人たちを迎える準備をして希望を与えました。

二〇二〇年三月ちいしばの緑地化工事が完成し、名称がJ.O.Y.J.O.Y広場に決まりました。五月一七日、はりまチャペルでの礼拝がスタートしました。三〇名が遣わされました。十二月十三日、新会堂起工式を行いました。完成を思い描き、主の導きに感謝しました。十二月二一日から工事が開始しました。

二　　〇二二年一月、二度目の献金・教会債を五千万円の必要のために捧げました。献金「二千三八五万九千六〇円」教会債「五千二〇〇万円」合計「七千五八五万九千六〇

二〇二一年、北側の土地、五七三坪を購入、一二五坪を借りることができました。造成工事が進み次の働きのための準備が整いました。

二〇二〇年三月ちいしばの緑地化工事が完成し、名称がJ.O.Y.J.O.Y広場に決まりました。五月一七日、はりまチャペルでの礼拝がスタートしました。三〇名が遣わされました。十二月十三日、新会堂起工式を行いました。完成を思い描き、主の導きに感謝しました。十二月二一日から工事が開始しました。

二　　〇二三年、三月十二日ブレおのチャペルの礼拝をしました。四月九日、三〇人をおのチャペルに遣わします。



わがたましいよ主をほめたたえよ。
主が良くしてくださったことを何一つ忘れるな。詩篇 103



1970年からの歴史

一九七〇年、アメリカ人宣教師マーク・ム家族が主に遣わされて加古川で宣教を始めたことにより加古川バプテスト教会が誕生しました。日本人への愛と労苦と宣教の熱意をもって伝道をして下さいました。梅谷兄が一九七三年に伝道師就任。一九七五年、牧師に就任し宣教と牧会の働きが始まりました。その頃、教会の基礎となる人たちが救われ、教会員となりました。その人たちの忠実な歩みは、後のクリスチヤンの模範となり教会形成が進みました。

主は会堂建築のビジョンを牧師を通して教会に明らかにされました。教会員は当時三人足らずでした。教会員は信仰を精一杯持ちビジョンを受け取りました。多くの困難がありました。その中で主は私たちをいつも助け導いてください、困難を乗り越えてくださいました。



一九七〇年、アメリカ人宣教師マーク・ム家族が主に遣わされて加古川で宣教を始めたことにより加古川バプテスト教会が誕生しました。日本人への愛と労苦と宣教の熱意をもって伝道をして下さいました。梅谷兄が一九七三年に伝道師就任。一九七五年、牧師に就任し宣教と牧会の働きが始まりました。その頃、教会の基礎となる人たちが救われ、教会員となりました。その人たちの忠実な歩みは、後のクリスチヤンの模範となり教会形成が進みました。

一九八〇年四月二九日、友沢会堂の献堂式を大きな喜びの中でおこないました。三〇人には広すぎる会堂に見えました。主は多くの人を送つてくださり人であふれるようになり、一九八六年、増築工事をおこない宣教を拡大しました。

一九九一年、福音コンサートで三〇〇人以上の出席がありました。それは主から与えられたビジョンの成就でした。

新会堂土地購入へのゴーサインであると判断し、候補地をさがしました。一〇〇〇坪の計画のもと、大沢と神野がありましたが、主は毎回購入をとどめられました。私たちは主から訓練されていることを知りました。一日、献堂式をおこない土地会堂が主の榮光のために用いられることを願いました。主は礼拝出席者を増し加えて下さり、駐車場がすぐ満車になりました。駐車場の確保のため公園の駐車場を一時借りましたが、夏は置けないことがあり、一九九六年一月、会堂北側の土地を購入。駐車場として使用しました。合計約七〇〇坪となりました。



与えられました。市街化調整区域であるところから県や地元との交渉が難航し建築ができないという状況が何度もありました。主が与えられた地であるとの確信から教会が一致して祈り続けました。主が多くの人々、出来事を動かしてください許可を得ることができました。



た。ユダヤ人から異邦人へと拡大しました。

二〇一三年度、KBCは「聖靈24/7」二四時間七日間、いつも聖靈を意識します。聖靈は見せられます。見たら聖靈に聞きます。聞いたら従います。そして聖靈が召された人を遣わします。

アンティオキア教会は「聖靈24/7」の教会でした。世界で始めて「キリスト者(クリスチヤン)」と呼ばれました。この言葉はバカにするあだ名として使われました。何でもかんでも「キリスト」に結びつける人たちという意味でした。彼らは「クリスチヤン」と呼びることを喜び誇りとしました。聖靈に満たされて「私の主はイエス・キリスト」と告白することを最高の喜びとしました。アンティオキアの教会はいつも聖靈を意識した群れでした。

アンティオキアには五人の牧会者がいました。五人は聖靈の導きを共有しました。そこにある教会に、バルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、クレネルキオ、領主ヘロデの乳兄弟マナエン、サウロなどの預言者や教師がいた。使徒十三章一節。彼らが主を礼拝し、断食していると、聖靈が「さあ、わたしのためにバルナバとサウロを聖別して、わたしが召した働きに就かせなさい」と言われた。使徒十三章二節。

教会は躊躇することなく二人を遣わしました。指導者バルナバ、教師サウロ。二人は大きな存在でし、聖靈が語られたことに従いました。



加古川バプテスト教会の歴史
でも同じ事を経験しました。

友沢会堂建築、増築のとき、
いました。

教会の大切なひとつの家族が転勤になりました。その内の六人を遣わしました。「一九九三年に大野会堂が建つたときも同じでした。その年、久保田宣教師を遣わしました。続けて、一九九四年、リベラ力宣教師。一九九八年船越宣教師。二〇〇九年、石堂宣教師を遣わしました。そして国内の五箇所に家族を遣わしました。遣わすとき、毎回、加古川バプテスト教会はどうなるのかと考えました。遣わす一人ひとりの存在と働きが大きかったからです。しかし、いまはつきりと証することができます。加古川バプテスト教会は成長し続けています。それは、聖靈の働きに従い続けたからです。教会の頭はイエス・キリストです。聖靈はふさわしい時にふさわしい人を選び遣わされます。聖靈はあらゆる人を成長させ教会の大きな働きのために選ばれます。

ト教会はどうなるのかと考えました。遣わす一人ひとりの存在と働きが大きかったからです。しかし、いまはつきりと証することができます。加古川バプテスト教会は成長し続けています。それは、聖靈の働きに従い続けたからです。教会の頭はイエス・キリストです。聖靈はふさわしい時にふさわしい人を選び遣わされます。聖靈はあらゆる人を成長させ教会の大きな働きのために選ばれます。

KBC使命

礼拝・宣教・交わり



いつでも聖靈とともに
どこででも聖靈とともに
勇気と力を与えられる
神の働きのため

聖靈の流れのままに
波に乗って身を委ねよう
この夢と幻聖靈が語られる
この国に流れのままに
いま起こるリバイバルが

聖靈24/7



聖靈の勢いのままに
風に乗って遣わされよう
祝福のことばと祈りと賛美を
街に出て勢いのままに
心踊るキリスト者

いつでも聖靈とともに
どこででも聖靈とともに
勇気と力を与えられる
神の働きのため

イエス・キリストは弟子たちに約束されました。

「見よ。わたしは、わたしの父が約束されたもの（聖靈）をあなたがたに送ります。あなたがたは、高い所から力を寄せられるまでは、都にどどまつていなさい。ルカ二四章四九節。よみがえられたイエス・キリストは四〇日間、弟子たちと共に過ごし、いよいよ弟子たちと別れるとき、「助け主」を送ると約束されました。

聖靈があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります。使徒一章八節（二〇一八年ビジョン・証人となる）

会が誕生しました。

教会はあらゆることを経験しました。悔り、苦情、混乱、迫害、殉教、癒やし、異邦人の救い、教会開拓、世界宣教、派遣を経験しました。驚きや困惑、恐れ、不安、心配が起る状況の中で、止まることが倒れることもなく進み続けました。人が誰も操作することなどできないシナリオ。計画が進むために誰も操作することなどできないシナリオ。計画が進むため

てを知り、計画しておられる聖靈にしかできないストーリーがそこにありました。

VISION 2023

教会の歴史は聖靈がみごとに働き続けた歴史です。教会は、聖靈によって「知恵」が与えられました。初代教会のリーダーたちに知恵が与えられました。教会のリーダーたちはあの弟子たち。能力の小ささ、個性の強さにあふれたユニークな人たちでした。あの弟子たちが知恵をしぶつてもたどり着くところには限界がありました。しかし、使徒一章八節の約束通り、教会は力を与えられ世界宣教に至る道へと進みました。

教会は、聖靈によって「働きの拡大」が与えられました。教会が始まつてからいろいろな出来事が起こりました。そのとき教会は祈りました。その祈りに聖靈が応え導かれました。教会は社会の常識、他者の言葉、恐れの言葉、世間体で進むことをしませんでした。聖靈が示されることに誠実に忠実に勇気をもつて従いました。エルサレム教会から始まつて多くの地で教会が誕生しました。神の国が一箇所ではなく広がりました。「点」から「線」そして「面」へと神の国は拡大していきました。

ペテロが聖靈に満たされて立ち上がりました。イエスを知らないと三度裏切ったペテロがエルサレムの人々に福音を語りました。その日三千人が救われました。エルサレムにリバイバルが起きました。集まつて祈っているところが揺れ動き、人々は聖靈に満たされました。救われた人々は思いました。ここにキリストを頭とする教

教会は、聖靈によつて「決定」が与えられました。誰かの思惑、考え、感覚、価値観が教会を動かしませんでした。人が自分にこだわるのではなく、聖靈がくださる確信によつて教会の決定はなされました。人が中心の組織ではなく、イエス・キリストを中心の群れがそこにありました。人が中心になるとき、時代に合わせた変化を求められます。人が中心になるとき、人の心や体が健康でな

くなるとき衰退します。しかし、教会は聖靈によつて変わることなく告白し続けました。「私の主はイエス・キリスト。」教会は聖靈によつて、最も健康的な告白が与えられ続けます。「私の主はイエスキリスト。」教会は聖靈に導かれ、イエスキリストの福音が明確になる「決定」が与えられました。

教会は、聖靈によつて「いろいろな人」が用いられました。聖靈はこの世の弱いものを選ばれました。弟子たちは自己中心でした。感情的ですらに驚きました。サウロ（パウロ）は激しい迫害者になりました。ステパノを殺すことに賛成しました。しかし、聖靈に満たされたとき、使命を果たすものに変えられました。パウロは世界宣教への道を進み、各地で教会を開拓するためには立派な者でした。マルコは役に立たない者でした。働きを放棄し逃げ帰る人でした。しかし、聖靈に満たされたとき役に立つ男に変えられました。教会には聖靈に満たされた人たちがいました。そして聖靈に召し出された人を祝福し遣わしました。

5年計画

ビジョン実現をめざして！

教会 神の国の礼拝

2021

- 新会堂完成 50人の人礼拝（はりま50人）
- 合同礼拝 2021.9～
- 二部礼拝開始 2022.1
- ゴスペル（新会堂）

2022

- 会堂の活用 55人の人礼拝（はりま60人）
- 二部礼拝の充実
- シャイン礼拝開始
- ゴスペル（市民会館）

2023

- はりま会堂の準備 60人の人礼拝（はりま70人）
- 二部礼拝の充実
- シャイン礼拝の充実
- ケア専門分野 災害支援分野

2024

- 新規開拓準備 65人の人礼拝（はりま80人）
- 開拓宣教地候補決定
- 二部礼拝の充実
- シャイン礼拝の充実
- ケア専門分野 災害支援分野

2025

- 新規開拓開始 派遣30人 70人の人礼拝（はりま90人）
- 二部礼拝の充実
- シャイン礼拝の充実
- ケア専門分野 災害支援分野

クリスチャン 神の国の価値観で生きる

- 神の国の喜び
- セミナーの充実
- バプテスマセミナー
- イエスキリストとの関係の祝福

神の国 人の成長・教会組織

- コイレ育成
- セミナー準備
- 奉仕者成長

- 教会組織の充実
- 各セミナー開始

新スタッフを迎える

- 教会組織の拡大
- セミナー（専門分野）の充実
- セミナー指導者育成

新スタッフを迎える

- 教会組織の整備と拡大
- セミナー（専門分野）の充実
- セミナー指導者育成

[各機関・建物] マウンテン青垣修繕・整備 / KBCI 整備

イエス・キリスト

Kakogawa
Baptist Church



牧師 梅谷
牧師 A 敬子
スタッフM 総務M

教員会議

A 66-
光世・Nozo

B 46-65
Nozo・釜井

C 28-45
ちから・光世

D 19-27
周平・真奈美

はりま
チャペル
太田

おの
チャペル
周平



牧会

総務 財務 高井

書記 釜井
名簿

施設 横原

ビルディング・キーパー
(清掃・修理・植木)
車両管理

礼拝 牧師

送迎
パーキング
ウェルカム
インフォメーション
アッシュレー
サーべント
音響 照明 通訳
ワーシップチーム

教育 牧師

セミナー

宣教 太田

NEWS

支援 牧師

ハイナイト

祈り 敬子

この町のために
プレイヤーM
サービスプレイヤー

K B C ランチ 光世

食事

式 釜井

結婚式
葬式
記念会

専門分野

ギデオン
牧師

W I T H
ライフサポート
加古川

K B C I
Nozo

認定こども園
ちいろば

ほーぶ
訪問看護



KBC ONO CHAPEL



小野市上本町 9-3 ルミエール 102

*礼拝 エクラホール ono-chapel@kakogawabc.jp

二〇二三年四月九日、KBCの
二つ目の開拓「KBC おのチャ
ペル」が始まります。聖靈に導
かれ、開拓に遣わされます。

KBC おのチャペル

「四年前、イエスさまを信じてす
ぐエクラホールを利用したとき
に、ここで宣教の何かができた
らと願いました。礼拝場所がエ
クラホールと決まって、召しを
受け取り確認しました。」

「小学生の頃、小野市の隣の加東市で過ごしました。ずっと北播磨地域の祝福に
なりたいと願つていて、今は加東市で仕事をしています。小野市に開拓する
と聞き、祈り、確認が与えられました。」

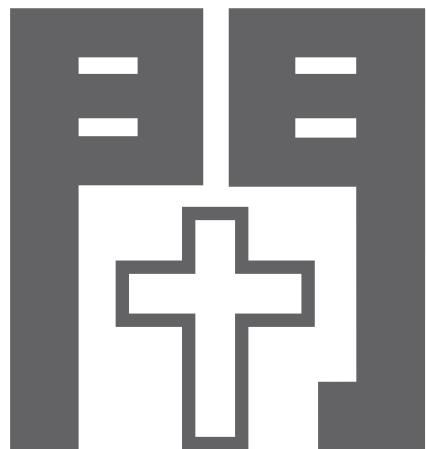
「三木からKBCに集つているメンバーで毎月祈り会をしてきて、三木の地域
にKBCの開拓がされることを祈つてきました。来年度のビジョンの『わた
しが召した働きにつかせない』のみことばを私自身のビジョンとして受け取
りました。」

「エクラホールと聞いたときから、救われていない家族、吹奏関係の友人、職
場の同僚たちの顔が次々に浮かんできて、おのチャペルが頭から離れなくな
りました。」

「全世界に出ていき、すべての造られた者に福音を宣べ伝えなさいのみことば
を受け取り、おのチャペルに行くことを決心しました。」

「小野全体がイエスさまを賛美し、イエスさまを信じる」「家族の救い」「CS
に新しい子どもが来る」「まちがつて会議室に入つてくる人たちも歓迎したい」
「公園での巻き込み宣教」「合同礼拝でKBCに戻つたときに救われた人たちを
紹介できる」「エクラホールがパンパンになるほど人が集まり礼拝する光景を
見る」「小野市だけでなく、三木市、加東市、西脇市、加西市にまで宣教が
拡大し、神の国が広がる」「昔の友だちが教会に来る」

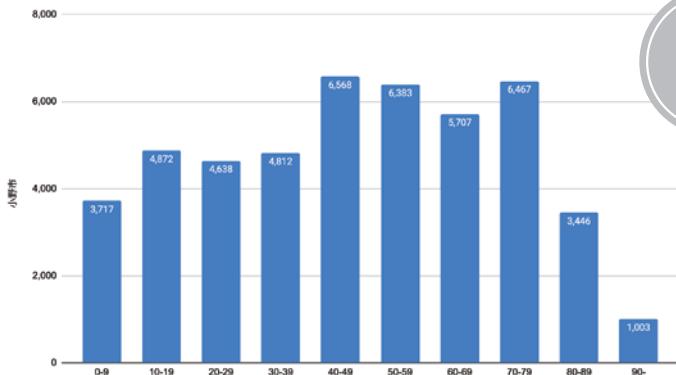
こんなことに期待



おのチャペル
公式ライン
毎週の礼拝場所や
宣教イベント配信



小野市10歳ごとの人口分布図



小野市は、兵庫県の中南部・東播磨のほぼ中心に位置する市。北播磨県民局に区分されている北播磨の中心都市である。神戸市と姫路市のほぼ中間に位置し、両市のベッドタウンとしての機能を持っている。このような事から1970年代から1980年代にかけて特に宅地化が進められた。また兵庫県で有数の伝統工芸都市として知られそろばんの生産地で有名である。東隣の三木市と共に金物で知られ、播州鎌は兵庫県の伝統的工芸品に指定されている。



**世帯数 20,551 世帯
人口 47,437 人**

(男性 23,256 人 / 女性 24,181 人)

小学校 8 / 中学校 4 / 高等学校 2 / 特別支援学校 1
市長 蓬萊 慕 (ほうらい つとむ) 7 期目

北播磨の位置



KBC HARIMA CHAPEL

加古郡播磨町東野添3丁目2-17

Tel 078-220-5921 harima-chapel@kakogawabc.jp

新メンバーリスト
嶋谷英祐
新田剛陽香証
石井美和英知
中埜典子美有
十誉

KBC はりまチャペル

二〇二二年度、はりまチャペル三年目も神さまの祝福があふっていました。礼拝に来た新再来者は四七人、毎月行われた宣教企画に来た新再来者は四一人。礼拝に来た四七人のうち、はりまチャペルに近い播磨町・二見町から三人が来会、地域への宣教の実でした。特に四月の初めの日曜日から竹中ファミリーが導かれ、播磨町に新たなクリスチヤンホームが与えられたことは大きな喜びでした。信仰告白は大人三人、子ども三人、バプテスマの決心・受浸は二人、転会の決心一人。礼拝に来られた方には個人伝道をし、この他にも信じる祈りができる方がいました。

はりまチャペルメンバーのコメント

「播磨町主催のフットサル大会にノンクリスチヤンの人と一緒に参加。準優勝し表彰式で『はりまチャペル』とみんなの前で呼ばれた時、感動しました。」

「加古川で祈り宣教してきた関口姉の救いをはりまチャペルで見ることが出来たことを感謝します。」

「もつと、はりまチャペルの祝福になりたいと願った時、二人の命を与えられました。家族の祝福が、はりまチャペルの祝福になりました。」

「いつも駐車場の課題がありました。どうしようか考えていた時、自治会の駐車場を使わせてもらえる道が開かれました。この三年間、地域との関係が深められ、神様のタイミングで与えられました。」

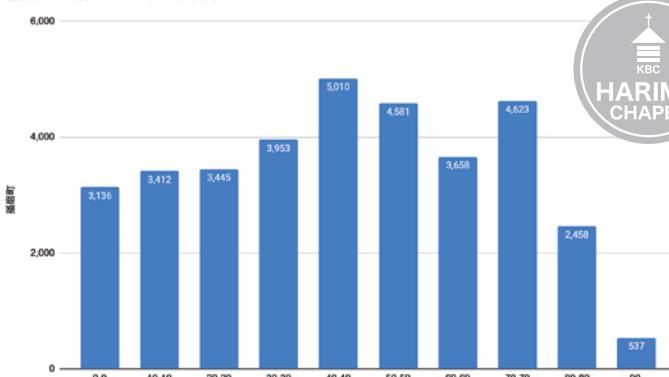
すべての祝福を神さまに感謝します。三年間宣教の最前線で走り続け用いられ

た十一人が、二〇二三年度、かこがわで、おののチャペルで用いられていきます。そしてはりま

られていきます。そしてはりま



播磨町10歳ごとの人口分布図



播磨町の面積は9.13平方キロメートルと兵庫県で最も小さく、その3割が海を埋め立てた人工島である。人工島では一般機械器具製造、化学工業を中心とする約60数社が操業し、その製造出荷額は県下でも上位にランクされている。JR土山駅と山陽電鉄播磨町駅の2駅がある。神戸から40分、姫路から30分の位置にある交通至便な町。

世帯数 15,530 世帯

人口 34,820 人

(男性 17,009 人 / 女性 17,811 人)

幼稚園 3 / 小学校 4 / 中学校 2 / 高校 1

町長 佐伯 謙作 (さえき けんさく) 1期目

副町長 平野 祐次 (ひらの ゆうじ) 1期目

NEWS



東アジア 宣教 しんこう

2022年3月インターネット宗教情報サービス管理法が施行され、国内外のインターネットを通しての活動にも規制がかかるようになり、同時にコロナ対策として国内ほとんどすべての宗教施設が封鎖されました。そのような中でリモート礼拝や学びが守られ継続して来ることができたことを感謝します。そして10月香港の水際対策が緩和され、主からのGOサインを受け取って11月に渡航。兄姉のすぐ近くに村に住むことが許されました。12月にはコロナ政策が緩和され、アプリによる行動管理からも解放されました。3月初めついにハオセンと再会することが出来ました。モニター越しで毎週一緒に祈り、礼拝しているので、「久しぶり」とか「感動の再会」ではありませんでした。けれども数日行動を共にするうちに、オンラインでは欠けていた何かが、急速に埋まっていくのを感じました。そして3月15日いよいよ観光ビザ申請受付が開始されました。ヨルダン川に足を踏み入れるイスラエルのように、まず一步、そして一步、そんな感覚です。2023年ビジョン：Workout Your Salvation! 私がいない今はなおさら従順になり、恐れおののいて自分の救いを達成するよう努めなさい。ピリピ2章12節。主が再び迎えに来てくださる日を目指して、私の人生の中でイエスさまがすべてとなっていきます。ビザ取得の道が開かれS市に行くことができますうに、もう一度ともに集まって礼拝し宣教することを目指して歩んでいきます！

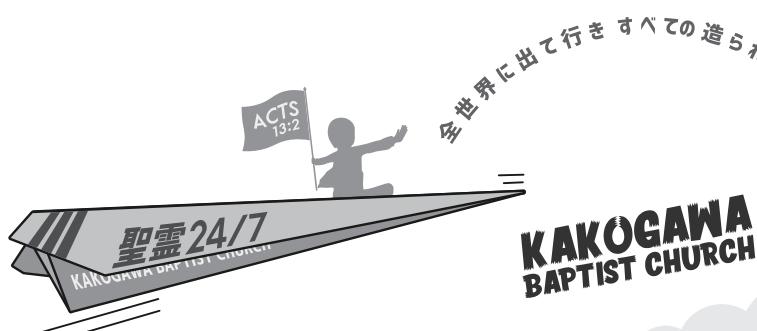
オデッサ 宣教

船越真人 美貴

この1年間、私たちは本当に皆さまの大きな愛と祈りによって支えられてきました。主は私たちにウクライナにとどまり、ウクライナの人々に希望を伝え続けるように導いてこられました。この働きを続けてくることができたのは、私たちと同じところに立って、私たちの同労者として私たちを支え続けてきてくださった皆さまのお祈りとご支援があったからです。心から感謝しています。去年の5月主はHOPE（希望）プロジェクトを始めるように導いてくださいました。HOPE ニコラエフ：ニコラエフ北側の8つの村々に食料品、衣料、福音を届ける働き（中心にあるマリフカ村を拠点としています）。さらにルソン方面でも今後へ地方教会と協力しながら、ヘルソン周辺地域にも活動の場を広げていきたいと願っています。HOPE ソルジャーズ：私たちの教会から兵役についている四名の兄たちとその仲間たちに救命道具と防具品を提供することを通して、福音を届ける働きです。ネットワークが広がり、今はドンバス地方の激戦地にいる兵士たちにも物資を送っています。さらにオデッサ市内の病院で治療を受けている負傷兵への支援活動も展開していきます。また帰還兵とその家族への支援の活動も準備していきます。HOPE オデッサ：11月ヘルソン市が解放された後、ヘルソンが爆撃の対象となってしまったことにより、避難を余儀なくされる人々が増えています。ドンバス地方からの避難民も増えています。今後さらにメルトポリでウクライナ軍とロシア軍の大衝突が起こった場合、より多くの避難民がオデッサに來ることになると予想されています。そのようなオデッサに逃れている大勢の人々の救いと靈と肉の必要を満たすための働きです。HOPEスクール：対面授業が出来ない子どもたちのために教師の資格をもつメンバーが学習を支援し、また父兄のためのセミナーも祝福され、継続しています。戦争は必ず終わります。その時を見据えつつ、これらのプロジェクト、さらに必要とされるHOPEプロジェクトをさらに発展させていき、継続して支援と希望を届ける働きをしていきます。

イスラエル 派遣

2022年イスラエルも世界も激動する中、オリーブ山通信を発信し続けることができました。クリスチャンには時を知らせ、ノンクリスチャンには聖書・主・救いを文章を通して伝えています。毎月15000~20000アクセスがあります。5月と10月イスラエル現地取材を行い、BFPオリーブライフの執筆、教会で講演メッセージの機会も多く与えられました。ヤド・ヴァシム関連の働きでは、日本大使館職員の方々、愛知県議員の方々を現地で案内しました。バーチャルツアーでは教会以外に一般向けのツアーも2度実施、県立敦賀高校、高松高校で講演の機会も与えられました。神戸シナゴーグでは、ボランティアの働き、メディア連携などを通して、ラビやユダヤ人たちが福音に心が開かれるよう祈りつつ語り続けています。またカフェ伝道(相生ぶどうの木)も祝福され、救われる方々が起こされていることも感謝です。2023年もイスラエルと世界を見て、主とその計画の進行を発信します。与えられるチャンスをすべて生かして福音を伝えます。今年はBankrupt(破産宣言)「自分の力では何もできません」と告白しただ主によって成し遂げられる働きをさせていただきたいと願っています。あなたには、すべてのことができること、どのような計画も不可能ではないことを、私は知りました。ヨブ記42章2節



2022年4月からOM日本のリーダーとしての働きが始まりました。任期は4年。その第一年目は、OM日本の組織と体質の改革に取り組みました。まず、OM日本を4つの地区に分け、それぞれに地区リーダーを立てました。また各地区には2チームずつあり、合計8つのチーム、それぞれにチームリーダーを立てました。リーダーシップチームの構築を目指す1年でした。リーダーたちで話し合い、祈り合い、決定していく。指示系統が明確になり、ビジョンが流れる組織へと変えられつつあります。またトレーニングセンターを三重県に開設しました。

日本宣教の召しを受けて来日した宣教師たち一人一人が、ここで訓練され整えられ、チームに所属していきます。またこのトレーニングセンターは、海外に遣わされた日本人宣教師のためにも用いられています。海外での2年間の宣教を終えた2名が、日本での働きにスムーズに順応できるための「リエントリープログラム」を、この場所で過ごします。また今年の夏には、ロゴスホープ号への乗船が5名、そして1名がアルバニアへ。合計6名の日本の若者たちが世界宣教に遣わされる予定です。OM日本の願いは、日本の教会の祝福となること、また日本人の救いを勝ち取ることです。第二年目を主に期待し、主に尋ねながら働きをしていきます。

みことばによって成長！使命に生きる者となる！

[受ける者から与える者になる]

バプテスマ

イエスキリストに主と告白して歩むことを喜ぶ
セミナー

- 1 バプテスマセミナー
 - 2 聖書
 - 3 礼拝
 - 4 服従
 - 5 あかしをする
 - 6 教会
 - 7 献金
 - 8 礼典
 - 9 偶像と私たち
 - 10 職業
 - 11 社会の中のキリスト者
 - 12 救いと信仰・奉仕
 - 13まとめ・準備
- [ニューライフ]
ヨイLorHがおこないます



い
つ
ど
だ
れ
な
に
を
毎日 できるだけ 一日のはじめ
静かな場所で
神さまと
みことばを默想し、日常生活に適
用することによってキリストに似
たものと変えられ祝福があふれる。

QUIET TIME

DEVOTION



「ディボーション！」

神を知る 神に聞く！



書通読

66のチャレンジを獲得しよう！

聖書通読で聖書の全体像を知る

読みなかった書簡のリトライ期間も予定しています。

9月
黙示録
ブル

2026
1月
使徒

22章
13章

2025
1月
ルカ
マ

24章
28章

2024
1月
エズラ
記書

10章
13章
捕囚時代

1月
エスティル
10
ゼカリヤ
14

エゼキエル
48
ハガイ
マラキ
4

2023
1月
サムエル
記

22章
25章
王政時代
36章
王政時代

1月
ホセア
14
アモス
9
ヨナ
4
ナホム
3
ゼパニヤ
3

ヨハネ
3
オバデヤ
1
ミカ
7
ハバクク
3

2022
1月
ヨシニア
記

24章
21章
士師時代
31章
士師時代

1月
ルツ
4
9月
箴言
31
雅歌
8

詩篇
150
伝道者の書
12
哀歌
5

2022
9月
出エジプト記

50章
創造・族長時代
36章
族長時代

9月
申命記
42
申命記
34

27
ノム

9月
ヤコブ
5
IIペテロ
3
IIヨハネ
1
ユダ

IIテモテ
4
IIテモテ
4
IIコリント
16
コロサイ
4
エペソ
6
Iテモテ
6
IIテモテ
4



4月 ビジョン月間

ビジョン サンデー

聖靈24/7

2023年度のビジョンを受け取り一つとなって歩み出す



5月 家族月間

親子・子育て

6月 家族月間

夫婦・結婚

7月 宣教月間

企画・宣教旅行

8月 宣教月間

企画・宣教旅行

9月 成長月間

分科会セミナー

子ども祝福

KBCに与えられた子どもたちを感謝し子どもの祝福を祈る

Beautiful Festival

KBCに与えられた会堂マウンテン青垣を感謝し清掃する

Welcome PARTY

バプテスマ(転会)を受けKBCのメンバーとなった兄姉を歓迎し祝う

敬老祝福

高齢の方々を感謝し祝福する



聖書を理解し実践する
みことばによって
知恵を得る
第三 水曜日 10am / 8pm

宣教旅行

証人として世界に
出て行く!
宣教の働きを励まし
共に宣教する

CAMP

神の家族を経験する
同年代で時間を過ごし
互いの成長を助け喜ぶ

10月 宣教月間

企画

秋つばれ Sunday

自然の中で
神の創造のわざを
感謝し礼拝する



賛美と祈り

神さまの計画と思いを知り
世界と日本のためにとりなし祈る
第一 水曜日 10am / 8pm

COUNT DOWN

1年間の祝福を感謝し
ハalleluyaで新年を迎える

12月 宣教月間

企画

2023 CHRISTMAS

キリストの誕生を祝い
この地に宣教する

分科会

9月 聖書を知る
聖書を味わい喜び楽しむ
2月 聖書で生きる
聖書を実生活に適用する

P RAYER MEETING

SATURDAY AM 6:00 START
教会の使命とビジョン
礼拝のために祈る

1月 聖書月間

聖書通読

元旦礼拝

新しい一年の
始まりの日に
家族で神を礼拝する



2月 奉仕月間

奉仕確認

成人家族祝福

成人が20年の導きと
助けを神と両親に感謝する



第四日曜日 15時から
中高年のための礼拝

Shine シャイン

明るく元気にいきいき♪

3月 奉仕月間

奉仕成長

Appreciation Party

コイノーニアリーダー・ヘルパーの
真価を認め称賛し感謝する



A Zone

高井伝栄 太田耕吉
船越一司 宮崎新治
石川一枝 吉永裕元
永松章子 大橋佳与子
船越弘子 宮崎美津子
鷺澤宏子

B Zone

樋原達也 松本晃
釜井延幸 山本一成
長谷川千寿子 粟野裕子
平本智江 釜井純子
山本政子 菅野一子
吉永初喜 宮内絵理子
渡邊千春

C Zone

赤松慎司 大山太陽
小野晴樹 勝部慎一
橋おおぞら 椎葉恵大
梅谷裕乃 藤盛貴宏
梅谷ベス 三木亮輔
木田順子 王子麻美
嶋谷真理子 大山佑紀奈
高井実穂 小野恵子
下柳美雪 橋望美
永松瑞穂 藤盛奈穂

D Zone

梶内健太 安藝拓斗
山本滉 安藝穂奈
梶内若葉 福本美波
山本稔

Harima

永松耕亮 嶋谷英祐
佐藤章愛 田富宣道
長谷川邦和 長谷川邦和
石井美和 石井美和
高橋茉依香 高橋茉依香
新田陽香 新田陽香

Ono

花房真 石川晃
太田聰子 安田頼永
花房夏緒理 大谷史子
福永美紀 福永美紀

サービス プレイヤー

長谷川邦和
宮永恵理也
粟野裕子
石川知子
伊瀬知美美
内田のぞみ
梅谷裕乃
大栗まり子
小野恵子
木田順子
下柳美雪
菅野一子
橋みどり
田中優美
轟木優香
中山裕子
西川徳枝
西村明希
ネベス紗世
畠野良子
花房夏緒理
福井可奈
藤田智子
船越紗矢
堀江春香
本田久留美
松本温子
三木多恵
宮崎美津子
柳和香子
山原由貴
吉永初喜

通訳

リチャード
田中臺子
宮内美樹

IT

大谷千加良
田中智大
田中佑弥
三木雅晴
三島健太郎
梅谷裕乃
松本温子
宮永喜美香

照明

石原寛之
中野暢之
安田周冬

音響

石井省伍
小林俊介
佐藤豊
高井伝仕
西尾誠司
高橋茉依香
福本美波

バンド

石原寛之
キムソンジョン
佐藤慎一郎
嶋谷英祐
高井伝仕
西尾誠司
平本勇
花房真
長谷川詩音
堀江義史
松井健
山本滉

ボーカル

赤松慎司
安橋恒明
大山太陽
小野晴樹
梶内健太
澤田賢太郎
嶋谷英祐
花房真
有吉薰
石川知子
井上和代
梅谷裕乃
山本稔
エベスリチャード
木藤由利絵
新田陽香
長谷川千寿子
花房夏緒理
森寛子
森本満穂子
樋原順子
加藤里奈
佐藤章愛
椎葉知聖
長谷川美紗子
高橋茉依香
福永美紀
船越弘子
堀江春香
堀江理絵
宮崎美津子
森本哲子

CS

樋原達也
高田
吉永充志
エゼ智子
太田聰子
岡田三由紀
加藤里奈
川崎久美子
田中麻衣
永松章子
永松瑞穂
西尾理津子
西嶋美羽
長谷川千寿子
平本星
三村ブンア
森寛子

NEWS

太田耕吉
船越一司
伊瀬知美美
木田順子
小谷道子
下柳美雪
高井和子
永松章子
船越弘子
宮崎美津子
渡辺美代子
横山慶子

アッシャー

粟野勇気
勝部慎一
大山佑紀奈
高畑陽平
永松耕亮
松中淳之
三木亮輔
村上弘純
吉永享平
伊瀬知美美
木前愛弓
田中里奈
長谷川美紗子
福井可奈
宮内美樹

インフォ メーション

安橋繁香
大山佑紀奈
梶内若葉
永松耕亮
松中淳之
三木亮輔
村上弘純
吉永享平
伊瀬知美美
木前愛弓
田中里奈
長谷川美紗子
福井可奈
宮内美樹

ハイナイト

小谷道子

サーバント

石井美有
梅谷裕乃
安藝穂奈
小野恵子
権藤真理
小林直子
藤盛奈穂
高畑より子
田中喜子
中山綠
吉永望

送迎

橋陽三
西村光雄
吉永裕元
高井伝栄
橋陽三
田中琴美
宮永和子
山田睦

会計

栗野孝次郎
小野晴樹
高井伝栄
橋陽三
田中琴美
宮永和子
山田睦

食事

伊瀬知美美
三木幸子
三木多恵

聖歌隊

石川知子
樋原順子
加藤里奈
森本哲子
森本満穂子
長谷川瞬
小野晴樹
木前愛弓

美化

大橋佳与子
橋あつ子
松嶋晴絵

奉仕者リスト

良い態度

希忠尊服
望実敬従
神や非御
かり難言
らとしだに
賜るい従う
物を求
継続ば導
するなに従う
す選罪救
べばかの確
の離れての
必確れてい
要信がもつ
たされると
信じてはいる



4
APRIL5
MAY6
JUNE7
JULY8
AUGUST9
SEPTEMBER

1 土 ちいしば入園式 新コイスタート 2 日 合同 聖餐式 Vision2023 ★コイランチ	1 月 3月 4火 5水 PPH 6木 KBCI一学期開始 7金 8土 KBCI入学式 ハイナイト 9日 おのチャペルスタート 9日 かこがわ/はりま / おの NGL BPセミナー⑧	1 木 2金 3土 4日 *家族特別 M 牧師 合同礼拝 聖餐式 5月 6火 7水 PPH 8木 9金 10土 ピューティフルフェス ハイナイト *家族特別 M③ 11日 かこがわ/はりま / おの NGL 12月 13火 14水 コイ4W 15木 16金 17水 KBCセミナー 18木 19金 20土 ハイナイト *家族特別 M① 21日 かこがわ/はりま / おの NGL バプテスマ式 BPセミナー⑪ 22木 23火 KBC青垣スクール 24水 コイ4W 25木 26金 Zawameki 関西大会 27木 マーカム先生来日 28金 29土 宣教53周年記念集会 30日 宣教53周年記念礼拝 ★お弁当デー	1 土 LSKデー 2日 合同礼拝 聖餐式 教員会議 3月 4火 5水 PPH 6木 7金 8土 ハイナイト 9日 かこがわ/はりま / おの NGL 10月 11火 12水 コイ4W 13木 14金 15土 16日 かこがわ/はりま / おの CSウォーターサンデー ^(親子合同) 17土 がん哲学カフェ 18日 父の日礼拝 かこがわ/はりま / おの 19月 20火 21水 KBCセミナー 21日 かこがわ/はりま / おの NGL バプテスマ式 BPセミナー⑪ 22木 23火 KBC青垣スクール 24土 KBCリーダーズM 25木 26月 27火 KBC青垣スクール 28水 コイ4W 29木 30日 かこがわ/はりま / おの BPセミナー②	1 火 2水 PPH 3木 4金 5土 6日 合同礼拝 聖餐式 BPセミナー③ ★コイランチ 7月 8火 9水 コイ4W 10木 11火 12土 13水 コイ4W 14月 15火 16水 KBCセミナー 17木 18金 19土 ハイナイト 20日 かこがわ/はりま / おの BPセミナー④ 21月 22火 23水 コイPOP 24木 25火 26水 コイ4W 26土 がん哲学カフェ KBCリーダーズM 27木 27日 かこがわ/はりま / おの SHINE BPセミナー⑤ 28月 29火 30水 コイ4W 30土 31木	1 金 KBCI二学期開始 2土 3日 合同礼拝 聖餐式 教員会議 4月 5火 6水 PPH 7木 8金 9土 野外PM&チラン配布 10日 かこがわ/はりま / おの NGL BPセミナー⑥ 11月 12火 13水 コイ4W 14木 15金 16土 ハイナイト 敬老祝福 17日 かこがわ/はりま / おの SHINE BPセミナー⑦ 18月 19火 KBC青垣スクール 20水 KBCセミナー 21木 22金 23土 がん哲学カフェ KBCリーダーズM かこがわ/はりま / おの 24日 分科会(聖書を知る) ★コイランチ 25月 26火 27水 コイ4W 28木 29金 30土 31木	

イスラエル旅行
ウェルカムパーティーサマースクール
バプテスマセミナー | 7-11

ゾーンキャンプ

聖書通説
ゾーンキャンプ

10
OCTOBER

11
DECEMBER

12
NOVEMBER

1
JANUARY

2
FEBRUARY

3
MARCH

1 日 秋っぽれサンデー 合同野外礼拝	1 水 PPH	1 金	1 月 元旦礼拝	1 木	1 金
2月	2木	2土	2火	2金	2土
3火	3金 エンカウンターキャンプ	3日 かこがわ / はりま / おの 聖餐式	3水 コイおやすみ	3土	3日 合同礼拝 聖餐式 教会員会議
4水 PPH	4土	4月	4木	4日 合同礼拝 聖餐式 奉仕セミナー合同	4月
5木	5日 合同礼拝 聖餐式 教会員会議	5火	5金	5月	5火
6金	6月	6水 PPH	6土	6火	6水 PPH
7土	7火	7木	7日 新年合同礼拝 聖餐式 成人家族祝福式 教会員会議	7水 PPH	7木
8日 秋っぽれサンデー かこがわ / はりま / おの 運動会	8水 KBC セミナー	8金	8月	8木	8金
9月	9木	9土 24時間連続祈祷 ハイナイト	9火 KBCI 三学期開始	9金	9土 ちいろば卒園式 ハイナイト
10火	10金	10日 かこがわ / はりま / おの	10水 PPH	10土 ハイナイト	10日 かこがわ / はりま / おの NGL BP セミナー⑥
11水 コイ POP	11土 ハイナイト	11月	11木	11日 かこがわ / はりま / おの NGL BP セミナー④	11月
12木	12日 かこがわ / はりま / おの NGL	12火	12金	12月	12火
13金	13月	13水 クリスマスコイ or 祈り	13土 ハイナイト	13火 KBCI 青垣スクール	13水 コイ 4W
14土 ハイナイト	14火 KBCI 青垣スクール	14木	14日 かこがわ / はりま / おの NGL BP セミナー①	14水 コイ 4W	14木
15日 かこがわ / はりま / おの 聖餐式 NGL BP セミナー⑧	15水 コイノーニア シティープレイヤー	15金	15月	15木	15金
16月	16木	16土	16火	16金	16土 KBCI 卒業式
17火 KBCI 青垣スクール	17金	17日 クリスマス礼拝 合同礼拝 午前 / 午後	17水 KBC セミナー	17土	17日 かこがわ / はりま / おの 奉仕者ミーティング
18水 KBC セミナー	18土	18月	18木	18日 分科会 (聖書で生きる) ★コイランチ	18月
19木	19日 バプテスマ式 BP セミナー⑩	19火 KBCI 二学期終了	19金	19月	19火 KBCI 三学期終了
20金	20月	20水 クリスマスコイ or 祈り	20土	20火	20水 KBC セミナー
21土 Zawameki 関西大会	21火	21木	21日 かこがわ / はりま / おの BP セミナー②	21水 KBC セミナー	21木
22日 かこがわ / はりま / おの SHINE BP セミナー⑨	22水 コイ POP	22金	22月	22木	22金
23月	23木	23土 がん哲学カフェ KBC リーダーズ M	23火	23金	23土 がん哲学カフェ
24火	24金	24日 クリスマス礼拝 かこがわ / はりま / おの	24水 コイ 4W	24土 がん哲学カフェ KBC リーダーズ M	24日 かこがわ / はりま / おの SHINE BP セミナー⑦ ★コイランチ
25水 コイ 4W	25土 がん哲学カフェ KBC リーダーズ M	25月	25木	25日 かこがわ / はりま / おの SHINE BP セミナー⑤ ★お弁当デー	25月
26木	26日 かこがわ / はりま / おの SHINE ★コイランチ	26火	26金	26月	26火
27金	27月	27水 コイおやすみ	27土 がん哲学カフェ KBC リーダーズ M	27火	27水 コイ POP
28土 がん哲学カフェ KBC リーダーズ M	28火	28木	28日 かこがわ / はりま / おの SHINE BP セミナー③	28水 コイ 4W	28木
29日 かこがわ / はりま / おの BP セミナー⑩ ★お弁当デー	29水 コイ 4W	29金	29月	29木	29金
30月	30木	30土	30火	30土 アプリシェーションP	31日 かこがわ / はりま / おの BP セミナー⑧
31火		31日 合同礼拝 ★コイランチ カウントダウン	31水 コイ POP		

51人 信仰告白

A	高浜安子	山下堅次	筒井文子	松本富子	武中恒四郎	武中妙	安橋一成
B	和田則行	中尾温美	菊池浩之	清水知恵美			
C	三谷悠馬	上原郁恵	中畠佐耶				
D	宮内晴成	平田正輝	越智華蓮	豊田夏輝	リュウホウテン		
CS	木前秀紀	岸本新菜	新田十	坂元隼人	清水瞬斗	中村新	中村一太 出柄琉玖 藤原晴 本田ゆま 本田ゆうり
	松野聖也	堀江理史	名城来杜	岸ゆうま	小原こうき 新谷春翔	原立基 日下絢斗 小倉梨央 小倉彩椰 大橋瑠衣斗	
	桑瑛登	杉浦虎児郎	杉浦杜真	鈴東さくら	鈴東まなみ 大西あおい		吉田進太郎
はりま	閑口美子	大國みき	五十嵐千鶴				

21人・2人

バプテスマ転会・決心

A	嶋谷章子	松本富子
B	三嶋宏之	三嶋孝代 松谷秀巳 中尾温美 清水知恵美 菊池浩之
C	澤田阿里紗	ゴッドワイン(転会)
D	大西巧朗	豊田伊吹 金田拓真 平田正輝 宮内晴成
CS	小林和生	石川恵美 清水瞬斗 西村和真 堀江光司
はりま	竹中和人	竹中淳 内藤るか(転会)

10人

バプテスマ

前田由美子	
三嶋宏之	三嶋孝代 清水知恵美
澤田阿里紗	
大西巧朗	豊田伊吹
高田凌平	竹中和人 竹中淳

2022年度 礼拝人数

	大人	CS	Prayer Meeting
4月	336	76	412 87
5月	369	72	441 92
6月	359	74	433 95
7月	349	88	437 75
8月	329	77	406 97
9月	333	71	404 74
10月	339	74	413 101
11月	340	75	415 82
12月	333	66	399 70
1月	333	66	399 73
2月	318	62	380 66
3月	344	67	411 75
平均	340	72	412 82

4月 3日 ビジョン 2022

285名

29日 宣教 52周年記念集会

250名

5月 1日 子ども祝福

422名

8日 母の日礼拝

521名

6月 19日 父の日礼拝

475名

7月 10日 シティーサービス

397名

17日 CS ウォーターサンデー

559名

8月 11日 KBC サマーキャンプ

308名

9月 11日 CS プールサンデー

417名

18日 敬老祝福

394名

10月 9日 秋っぱれSunday 礼拝

440名

16日 秋っぱれSunday 運動会

429名

11月 20日 CS やきいもサンデー

427名

12月 19日 クリスマス礼拝

406名

25日 Gospel 2022

1144名

31日 COUNTDOWN

80名

1月 1日 元旦新年礼拝

399名

8日 成人家族祝福

398名

3月 26日 アプリシェーションパーティー

65名

礼拝平均 人数

二〇〇一年	二〇〇二年	二〇〇三年	二〇〇四年	二〇〇五年	二〇〇六年	二〇〇七年	二〇〇八年	二〇〇九年	二〇一〇年	二〇一一年	二〇一二年	二〇一三年	二〇一四年	二〇一五年	二〇一六年	二〇一七年	二〇一八年	二〇一九年	二〇二〇年		
217	213	225	245	251	251	252	265	294	273	281	290	293	313	319	316	323	307	313	324	330	340
47	53	51	49	43	44	46	46	49	53	49	51	47	50	57	61	63	69	69	79	87	72
264	266	276	294	294	295	298	311	343	326	330	341	340	363	376	377	386	376	382	404	417	412



あなたは祝福となりなさい

祝福プロジェクト100



「お話を聞きます！」

粟野裕子
向かいの独居の女性のお宅
訪問。花や手作り野菜など
を介して日常生活の話し相
手となれました。「話がで
きて嬉しい。元気になれる
わ。」と喜ばれました。

ひとりが祝福となりました！

160

139+21

前期 後期

「逆上がりチャレンジ」

山本一成・政子
8人の子どもたちが参加、
真剣にまた楽しみながら
取り組みました。逆上が
りができるようになります！



「お散歩会」日岡山公園
山下 佐藤雅 粟野姉 橋み吉永初
歩いてラジオ体操、きれい
なツツジを見ながら気持ち
よく散歩しました。
竹中夫妻が救われ信仰告白！
ハレルヤ♪

「BAN-BANラジオ宣教」

橋陽三
BAN-BANラジオにPRメール
を送り朝スパで紹介されま
した。秋っぱれ、ゴスペル、
親子クリスマスなど何回も
放送してもらいました。



たくさんのプロジェクト！

子供食堂 職場の祝福を祈る
いきいき百歳体操 良きサマリア人作戦

自転車あいさつプロジェクト 健康のちょっとした相談

お散歩会 リコーダー部 テニスで祝福をボレー かりんとう食事会

草引き・山登り お花楽しむ 加古川市全戸トラクト配布 ごみステーション清掃 どうぞで渋滞緩和 あいさつプロジェクト

日本のイスラエルを祝福 ホームホスピス 訪問看護ステーション 連弾で賛美を届ける 職場のために祈る ボードゲーム会

プレゼントカード作り LINEスタンプ作り セラピードッグと施設訪問 逆上がりチャレンジ 夫婦のデート応援 遊びと絵本

いつでもゴミ拾い ジモティで祝福 pass タイに祝福を 播磨町医療従事者への感謝 播磨町の子育てママ応援プロジェクト

誕生日にプレゼント スーパーポジティブプロジェクト おいしかったです おうちでごはん みことば展覧会 みことば習字

KBCハンドメイドショップ chikamichi eigo ウクライナのために 里親プロジェクト 職場クリーン作戦

駐車場で祝福 毎月はがきで祝福を届けます KBC 献血 girl's village
感謝のことばを伝える 大人の1day レッスン&お茶会 ことばかけ作戦

他教会からの研修 54組 281人
日本の教会の祝福のために用いられました！

